

平成29年度
事業報告書



社会福祉法人

古河市社会福祉協議会

— 目 次 —

| | |
|------------------------|------|
| ・ 社協組織 | P 3 |
| 1 法人運営 | P 4 |
| I 理事会、評議員会、監事会、各委員会の開催 | |
| II 財源確保 | |
| III 広報、啓発活動 | |
| IV その他関連事業 | |
| 2 福祉人材育成事業 | P 12 |
| 3 援助事業 | P 13 |
| 4 ボランティア市民活動の推進 | P 17 |
| 5 貸付事業 | P 20 |
| 6 相談活動 | P 20 |
| 7 共同募金への協力 | P 20 |
| 8 介護保険事業 | P 21 |
| 9 自立支援事業 | P 22 |
| 10 受託事業 | P 22 |
| 11 指定管理事業 | P 28 |

平成29年度 古河市社会福祉協議会 事業報告書

平成30年3月31日現在

社協組織

執行体制（38名）

- | | | | | | |
|-----|----|------|----|-------|-----|
| ・会長 | 1名 | ・副会長 | 2名 | ・常務理事 | 1名 |
| ・理事 | 9名 | ・監事 | 2名 | ・評議員 | 23名 |

職員体制（122名）

【H28年度 125名】

○事務局（正職・嘱託）46名 【H28年度 49名】

- | | | | | | | | | | |
|-----|----|-----|----|------|-----|-------|----|-----|-----|
| ・局長 | 1名 | ・課長 | 2名 | ・副参事 | 1名 | ・課長補佐 | 2名 | ・係長 | 11名 |
| ・主幹 | 9名 | ・主事 | 3名 | ・嘱託 | 13名 | ・再任用 | 4名 | | |

○臨時職員8名 【H28年度 7名】

（内訳）

- | | | | |
|-------------|----|-------------|----|
| ・地域福祉係 | 2名 | ・地域包括支援センター | 2名 |
| ・総和老人福祉センター | 2名 | ・成年後見係 | 1名 |
| ・生活支援センター | 1名 | | |

○非常勤職員68名 【H28年度 69名】

（内訳）

- | | | | |
|------------|-----|------------------|-----|
| ・登録ホームヘルパー | 37名 | ・日常生活自立支援事業支援員 | 10名 |
| ・せせらぎの里 | 4名 | ・ふれあいの湯、デイステイ、給食 | 17名 |

1. 法人運営

I 理事会・評議員会・監事会・各委員会の開催

①理事会(全6回) 【H28年度8回開催】

第1回

- 開催日 平成29年5月24日(水) 午前10時
会場 古河福祉の森会館 研修室6
出席者 理事9名 監事1名
議事 ①平成28年度古河市社会福祉協議会事業報告について
②平成28年度古河市社会福祉協議会収入支出決算について
③古河市社会福祉協議会役員及び評議員並びに各種委員会委員の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について
④古河市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について
⑤古河市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について

第2回

- 開催日 平成29年6月22日(木) 午前10時
会場 古河福祉の森会館 ボランティアセンター
出席者 理事13名 監事2名
議事 ①古河市社会福祉協議会会長の選任について
②古河市社会福祉協議会副会長の選任について
③古河市社会福祉協議会常務理事の選任について
④古河市社会福祉協議会会長の補佐の順位について
⑤古河市社会福祉協議会専門委員会の組織について

第3回

- 開催日 平成29年7月5日(水) 午前10時
会場 古河福祉の森会館 研修室6
出席者 理事12名 監事2名
議事 ①平成29年度古河市社会福祉協議会補正予算(第1号)の専決処分の報告及び承認を求めることについて
②陶芸教室事業の実施について
③平成29年度古河市社会福祉協議会補正収支予算(第2号)(案)について

第4回

- 開催日 平成29年10月4日(水) 午後1時30分
会場 古河福祉の森会館 研修室4・5
出席者 理事12名 監事1名
議事 ①職務執行状況の報告について
②福祉事業推進委員会の報告について
③第1回共同募金配分委員会の報告について

第5回

- 開催日 平成29年12月6日（水）午後1時30分
会場 古河福祉の森会館 研修室6
出席者 理事10名 監事1名
議事 ①古河市社会福祉協議会評議員・解任委員会委員の選任について
②第2回共同募金配分委員会の報告について
③給与支払い請求訴訟の和解及び和解金について

第6回

- 開催日 平成30年2月27日（火）午前10時
会場 古河福祉の森会館 研修室6
出席者 理事11名 監事1名
議事 ①平成29年度古河市社会福祉協議会補正予算（第3号）の専決処分の報告及び承認を求めることについて
②生活一時資金の支払い免除の決定について
③職務執行状況の報告について
④古河市社会福祉協議会定款の一部変更について
⑤古河市社会福祉協議会定款施行細則の制定について
⑥古河市社会福祉協議会理事会運営規程及び古河市社会福祉協議会評議員会運営規程の廃止について
⑦古河市社会福祉協議会職員給与等に関する規定の一部改正について
⑧平成30年度古河市社会福祉協議会事業計画（案）について
⑨平成30年度古河市社会福祉協議会収支予算（案）について
⑩平成29年度古河市社会福祉協議会補正収支予算（第4号）について

②評議員会（全4回） 【H28年度6回開催】

第1回

- 開催日 平成29年6月20日（火）午前10時
会場 古河福祉の森会館 視聴覚室
出席者 評議員20名
議事 ①平成28年度古河市社会福祉協議会事業報告について
②平成28年度古河市社会福祉協議会収入支出決算について
③古河市社会福祉協議会役員及び評議員並びに各種委員会委員の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について
④古河市社会福祉協議会理事の選任について
⑤古河市社会福祉協議会監事の選任について

第2回

- 開催日 平成29年7月18日（火）午後2時
会場 ネーブルパーク研修センター平成館 研修室
出席者 評議員18名
議事 ①平成29年度古河市社会福祉協議会補正予算（第1号）の専決処分の報告及び承認を求めることについて
②陶芸教室事業の実施について
③平成29年度古河市社会福祉協議会補正収支予算（第2号）について

第3回

- 開催日 平成29年12月18日（月）午後1時30分
会場 古河福祉の森会館 研修室4・5
出席者 評議員17名
議事 ①給与支払い請求訴訟の和解及び和解金について

第4回

- 開催日 平成30年3月23日（金）午前9時
会場 古河福祉の森会館 研修室4・5
出席者 評議員17名
議事 ①古河市社会福祉協議会理事の選任について
②平成29年度古河市社会福祉協議会補正予算（第3号）の専決処分の報告及び承認を求めることについて
③平成29年度古河市社会福祉協議会補正収支予算（第4号）について
④平成30年度古河市社会福祉協議会事業計画について
⑤平成30年度古河市社会福祉協議会収支予算について
⑥古河市社会福祉協議会定款の一部変更について
⑦古河市社会福祉協議会定款施行細則の制定について
⑧古河市社会福祉協議会理事会運営規程及び古河市社会福祉協議会評議員会運営規程の廃止について

③監事会の開催

- 開催日 平成29年5月11日（木）午前10時
会場 社会福祉協議会 相談室
出席者 監事1名
内容 ①平成28年度の監査について

④評議員選任・解任委員会

- 開催日 平成29年5月24日（水）午前11時30分
会場 社会福祉協議会 相談室
出席者 評議員選任・解任委員5名
議事 ①古河市社会福祉協議会評議員の選任について

⑤ 苦情解決第三者委員会 【H28 年度 2 回開催】

開催日 平成 30 年 3 月 15 日（木）午前 10 時
会場 古河福祉の森会館 会議室 2
出席者 第三者委員 2 名
内容 ①平成 29 年度の状況について

⑥ 法人後見運営委員会（全 3 回）

第 1 回

開催日 平成 29 年 7 月 27 日（木）午後 1 時 30 分
会場 古河福祉の森会館 会議室 2
出席者 委員 5 名 事務局 3 名
議事 ①平成 28 年度実施報告について
②法人後見受任審査 1 件

第 2 回

開催日 平成 29 年 10 月 26 日（木）午後 1 時 30 分
会場 古河福祉の森会館 会議室 1
出席者 委員 5 名 事務局 4 名
議事 ①法人後見受任審査 1 件

第 3 回

開催日 平成 30 年 2 月 22 日（木）午後 1 時 30 分
会場 古河福祉の森会館 会議室 1
出席者 委員 2 名（委任状 2 名・1 名欠員） 事務局 4 名
議事 ①法人後見受任審査 1 件

⑦ 共同募金支会委員会の開催（全 2 回）

第 1 回

開催日 平成 29 年 5 月 24 日（水）午前 10 時
会場 古河福祉の森会館 研修室 6
出席者 委員 9 名 監事 1 名
議事 ①平成 28 年度茨城県共同募金会古河市支会収入支出補正予算（第 2 号）の専
決処分¹の報告及び承認を求めることについて
②平成 28 年度茨城県共同募金会古河市支会事業報告について
③平成 28 年度茨城県共同募金会古河市支会収入支出決算について

第 2 回

開催日 平成 30 年 2 月 27 日（火）午前 11 時 10 分
会場 古河福祉の森会館 研修室 6
出席者 委員 11 名 監事 1 名
議事 ①茨城県共同募金会古河市共同募金委員会会則（案）について
②平成 30 年度茨城県共同募金会古河市共同募金委員会事業計画（案）について
③平成 30 年度茨城県共同募金会古河市共同募金委員会予算（案）について

④平成29年度茨城県共同募金会古河市支会補正収支予算（第1号）について

⑧福祉事業推進委員会の開催

開催日 平成29年8月2日（水）午前10時
会 場 古河福祉の森会館 会議室1
出席者 委員5名
議 事 ①第4回古河市社会福祉大会の顕彰者決定について

⑨共同募金支会監事会の開催

開催日 平成29年5月11日（木）午前11時30分
会 場 社会福祉協議会 相談室
出席者 監事1名
内 容 ①平成28年度の監査について

⑩共同募金配分委員会の開催（全3回）

第1回

開催日 平成29年8月22日（火）午前10時
会 場 古河福祉の森会館 会議室2
出席者 委員4名
議 事 ①委員長・副委員長の選任について
②平成29年度歳末たすけあい事業配分について
③その他

第2回

開催日 平成29年11月17日（金）午前10時
会 場 古河福祉の森会館 会議室1
出席者 委員5名
議 事 ①平成29年度歳末たすけあい事業要援護世帯援護金配分対象者及び歳末地域たすけあい事業配分対象団体の決定について
②平成29年度歳末たすけあい事業要援護世帯援護金配分金額及び歳末地域たすけあい事業配分金額の決定について

第3回

開催日 平成30年3月22日（木）午前10時
会 場 古河福祉の森会館 研修室6
出席者 委員4名
議 事 ①歳末たすけあい事業実施要綱の一部改正について

⑪役員（理事・監事）、評議員研修会

開催日 平成29年4月20日（木）午前10時15分
会場 古河福祉の森会館 視聴覚室
出席者 役員9名 評議員18名
講師 茨城県社会福祉協議会 福祉のまちづくり推進部
部長 篠原義典氏
内容 「社会福祉法人制度改革に伴う役員・評議員の役割について」

Ⅱ. 財源確保

①社会福祉協議会費

社協財源の基盤となる会費を各世帯や企業等に協力していただきました。
特別（大口）会費については、事務局長以下係長までの職員が再度各企業に訪問して協力依頼を実施しました。

| | 平成29年度 | 平成28年度 | 前年度比 |
|--------|------------|------------|-----------|
| 一般会費 | 10,939,230 | 11,019,340 | 80,110 減 |
| 特別会費 | 640,000 | 695,000 | 55,000 減 |
| 特別大口会費 | 3,696,000 | 3,978,500 | 282,500 減 |
| 合計 | 15,275,230 | 15,692,840 | 417,610 減 |

②寄付の受け入れ・払い出し

寄付金の他に主な物品の預託としては、使用済み切手・プリペイドカード、ベルマーク・書き損じはがき等で、定期的に預託される方や企業の社会貢献活動の一環として実施していただけるようになりました。

受入れ合計259件 合計金額 3,218,071円
【H28年度214件3,018,533円】

③不要入れ歯回収事業

新しい入れ歯の作製に伴い、古くなった入れ歯は不要（ゴミ）となっていました。この入れ歯には貴重な貴金属が含まれており、まとめて精製し取り出された金属をリサイクルすることにより資源として生まれ変わり、その利益がユニセフを通じての支援や回収団体に寄付（換金額の40%）され、ボランティア活動に役立つこととなります。また、ゴミをリサイクルすることでエコロジーの面からも社会に大きく貢献しています。

収益金 30,517円 【H28年度44,957円】

Ⅲ. 広報・啓発活動

①社協だよりの発行

今年度は全5回（4月、6月、10月、12月、2月）発行しています。活動内容及び報告掲載ほか、マスコットキャラクターももちゃんを活用しての広報活動を実施しました。

- ・作成数 47,000部
- ・配布先 古河市内全戸、関係機関等

臨時号 ～誰もが安心してくらせる地域づくりを目指して～

発行日 平成29年4月14日

第34号 ～助け合い・支え合いの仕組みづくり～

発行日 平成29年6月15日

第35号 ～みんなで支え合う人づくり～

発行日 平成29年10月13日

第36号 ～多様な主体による 地域福祉活動の活性化～

発行日 平成29年12月15日

第37号 ～必要とされる社会福祉協議会づくり～

発行日 平成30年2月15日

②ホームページの公開

社協ホームページの中に「ふれあいブログ」を開設し、社協活動の画像を公開することでPRを実施しました。

古河市社協のホームページアドレス URL <http://www.koga-syakyo.com/>

| | H29年度 | H28年度 | 前年度比 |
|-------|---------|---------|---------|
| 総閲覧者数 | 57,277件 | 50,320件 | 6,957件増 |

(H23.6開設)

③社協ももちゃん活動

社協の事業を市民に理解していただくため、26年度に誕生したマスコットキャラクター『ももちゃん』を地域でのイベント参加や冊子に掲載し、社協PRを実施しました。

《参加イベント》

もろフェス

開催日 平成29年9月9日（土）

会場 諸川コミュニティパーク

赤い羽根イベント募金（2日間）

開催日 平成29年10月14日（土）・15日（日）

会場 古河市中央運動公園 関東ド・マンナカ祭り

古河デ蚤の市

開催日 平成29年10月1日（日）

会 場 古河公方公園

Koga 障がい者フォーラム 2017・第4回古河市社会福祉大会

開催日 平成29年11月3日（金）

場 所 古河市生涯学習センター総和（とねミドリ館）

エリア9ウォーキングフェスタ

開催日 平成29年12月10日（日）

会 場 西牛谷小学校

諸川小学校5年生と地域高齢者との交流会

開催日 平成30年2月22日（木）

会 場 諸川西部公民館及びコミュニティランド

IV. その他関連事業

①第4回古河市社会福祉大会・Koga 障がい者フォーラム 2017 の開催

開催日 平成29年11月3日（金）

場 所 古河市生涯学習センター総和（とねミドリ館）

講 演 松野明美氏（元オリンピック選手）

「人生はいちばんじゃなくていい～生まれてきてくれてありがとう～」

来場者 1,300名

表彰者 263団体・個人

企 画 ももちゃんファッションショー開催

・ボランティア協力校の生徒・児童が衣装のデザインしたイラスト171点を展示して市民に投票をしていただきました。

②第67回 茨城県社会福祉大会の参加

開催日 平成29年11月8日（水）

場 所 常総市地域交流センター「豊田城」

講 演 Wマコト 氏（放送作家）

「人を輝かせる、喜ばせるコミュニケーション」

表彰者 15名

③相談援助実習生受入

将来、社会福祉士として活躍をめざす学生の実習を受け入れ、社協職員による講義、現場実習の指導をしました。

【受入れ人数1名】

| | 養成校等 | 実習期間 |
|---|-----------------|-----------|
| 1 | 東北福祉大学 通信教育部 | 7月3日～8月7日 |

2. 福祉人材育成事業

① 地域サポーター養成講座

複雑・多様化するニーズに対応するため、市民と共に支援する仕組みづくりが重要となります。住み慣れた地域での暮らしをサポートするための人材を育てることを目的に、福祉の基本を学び、質の高い人材を養成し確保するために実施しました。

実践編

開催日 平成29年7月21日（金）
会場 古河福祉の森会館 研修室7
受講者 27名
内容 講義 ・在宅福祉サービス事業（ももちゃんお助け隊）概要と現況
・活動の手引きについて
・高齢者の心と体に関する理解
・ふれあいいきいきサロンの事業概要と現況
演習 ・サロンを作ってみよう！

入門編

開催日 平成29年11月24日（金）
会場 古河福祉の森会館 研修室4・5
受講者 12名
内容 講義 ・地域サポーター養成講座の現況と社協地域関連事業について
・コミュニケーションの基礎
・ボランティアの心構え

② 古河市認定ヘルパー養成研修

古河市で介護予防・日常生活支援総合事業が開始され、高齢者を支える担い手の整備が必要になりました。市の委託事業「生活支援体制整備事業」の一環で年2回実施し、「古河市認定ヘルパー」として市内業者での活躍につなげています。

1回目

開催日 平成29年5月18日（木）・19日（金）
会場 古河福祉の森会館 視聴覚室・研修室4・5
受講者 25名
内容 家事応援訪問サービス従事者としての心得や倫理他

2回目

開催日 平成29年11月20日（月）・21日（火）
会場 古河福祉の森会館 視聴覚室
受講者 13名
内容 1回目と同じ内容

3. 援助事業

①ひとり暮らし高齢者給食サービス（会食型）の実施

市内在住の65歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、閉じこもりの防止と介護予防を目的に各公民館、コミュニティーセンター等において各地区民生委員の協力をいただき、バイタルチェックや給食サービスボランティアによる食事の提供を実施しました。

またボランティア同士の交流会、研修会を実施しました。

古河地区

実施会場 8会場（各月1回） 利用者累計 1,316名【H28年度 1,304名】
ボランティア【調理ボランティア（153名）、生きがい活動ボランティア（113名）】

総和地区

実施会場 1会場（月1回） 利用者累計 142名【H28年度 165名】
ボランティア【調理ボランティア（128名）、生きがい活動ボランティア（10名）】

《給食サービスボランティア交流会》

開催日 平成29年11月29日（水）
会場 食と農の科学館（茨城県つくば市観音台3-1-1）
参加者 33名
内容 食と農の科学館着・館内見学及び、「食の安全」についての講習

《衛生管理に関する研修会》

開催日 平成29年6月29日（木）
会場 古河福祉の森会館 視聴覚室
参加者 60名
内容 衛生管理の再確認について（食中毒発生予防マニュアルの確認）

②ふれあいいきいきサロン事業

地域住民が自主的に企画運営をし、人と人とを結ぶ交流の場、仲間づくりの場を目指した活動を行いました。また、サロン運営に対しての助成金交付や活動、開設についての助言を実施しました。

・サロン数 50サロン 【H28年度 40サロン】
（内訳）古河地区 30サロン 【H28年度 22サロン】
総和地区 11サロン 【H28年度 9サロン】
三和地区 9サロン 【H28年度 9サロン】

《ふれあいいきいきサロン事業説明会》

開催日 平成30年3月14日（水）
会場 古河福祉の森会館 研修室4・5
参加者 59名
内容 事業の取り組みについて・意見交換等

③在宅福祉サービスセンター運営事業（愛称「ももちゃんお助け隊」）

住民参加型の非営利的な会員制の在宅サービスで、高齢者や障がい者などがいる家庭や、子育て中の家庭に対し家事援助などの支援を行いました。（月～土曜日 ※日曜日・祝日を除く）「ももちゃんお助け隊」と愛称を付けて協力会員、利用会員の増加につなげております。

利用会員 106名【H28年度72名】（高齢者 102名・子育て中 4名）

協力会員 40名【H28年度40名】

支援回数累計 1,384回【H28年度1,038回】

支援時間累計 2,289.0時間【H28年度1,951.5時間】

・掃除 1,428.5時間 ・食事調理 101.0時間

・買い物 154.0時間 ・話し相手 365.0時間

・通院介助 161.5時間 ・洗濯等 79.0時間

《ももちゃんお助け隊現任研修》

開催日 平成29年8月24日（木）・28日（月）

会場 古河福祉の森会館 視聴覚室

参加者 27名

内容 事業概要について・在宅サービスの手引きについて等

④陶芸教室事業

高齢者及び障がい者の社会参加を促すことを目的に、生きがいつくり、引きこもり防止、認知症の予防及びリハビリのため創作活動を行いました【H29年度新規事業】

開催日 毎週月曜日～金曜日 午前9時～12時30分

会場 古河福祉の森会館 陶芸室

対象者 市内在住65歳以上又は軽度な障害のある方

受講者 34名

⑤法人後見受任事業

適切な後見人がいない方や虐待による深刻な権利侵害を受けている方で、「法人後見運営委員会」において受任が適当と認められた方に対し、古河市社会福祉協議会が法人として、後見人等の候補者を受ける事業です。

＜問い合わせ・受任件数等＞

| | H29年度 | H28年度 | 前年度比 |
|-------------|-------|-------|------|
| 問合せ・初回相談件数 | 77件 | 83件 | 6件減 |
| 支援回数 | 684件 | 676件 | 8件増 |
| 新規受任件数 | 1件 | 8件 | 7件減 |
| 後見等終了件数 | 0件 | 4件 | 4件減 |
| 累計受任者数 | 19件 | 18件 | 1件増 |
| 現在（年度末）受任者数 | 14件 | 13件 | 1件増 |

<講演会等の共催>

成年後見制度講演会

開催日 平成30年2月8日(木)
会場 健康の駅 視聴覚室
参加者 100名
内容 ・成年後見制度と相続対策

<制度等説明会の参加>

成年後見制度利用促進セミナー

開催日 平成29年12月5日(火)
会場 茨城県薬剤師会館
参加者 2名
内容 ・品川区における成年後見制度の取組について

⑥行旅人に対する援助

遠隔地から仕事探し等のために居住地を出て来たが、帰るための旅費がなくなってしまった方を対象とした援助を行いました。(200円)

7件 1,400円【H28年度17件3,400円】

⑦緊急生活支援対策事業

古河市における生活困窮者等に対する支援の一環として、緊急的な対応を必要とする世帯に対し、下記の通り緊急支援策を実施しました。

救援物資支給 49件

内 訳 お米券 104枚 【H28年度57件/82枚】

Q.U.Oカード 60枚 【H29年度より実施】

*貸付金は、平成29年度から生活一時資金貸付に統合しました。

⑧風水震火災被災者に対する援助

火災 全焼20,000円・半焼10,000円のお見舞い
全焼 4件 半焼 0件 【H28年度19件、1件】

⑨福祉用具等の貸出

| | H29年度 | H28年度 | 前年度比 |
|----------|-------|-------|------|
| 車椅子 | 305件 | 281件 | 24件増 |
| 介護用ベッド | 102件 | 84件 | 18件増 |
| チャイルドシート | 47件 | 52件 | 5件減 |

⑩各種団体に対する援助

| | |
|----------------------|------------|
| ①古河市民生委員児童委員第1地区協議会 | 255,000円 |
| ②古河市民生委員児童委員第2地区協議会 | 190,000円 |
| ③古河市民生委員児童委員第3地区協議会 | 323,000円 |
| ④古河市民生委員児童委員第4地区協議会 | 168,000円 |
| ⑤古河市民生委員児童委員第5地区協議会 | 132,000円 |
| ⑥古河市身体障害者(児)福祉団体連合会 | 570,000円 |
| ⑦古河市中心身障害児(者)父母の会連合会 | 330,000円 |
| ⑧学生ボランティアサークルふうせん | 300,000円 |
| ⑨古河市青少年相談員連絡協議会 | 50,000円 |
| ⑩古河子ども会育成連合会 | 220,000円 |
| ⑪古河市母子寡婦福祉連合会 | 180,000円 |
| ⑫古河市ボランティア協会 | 750,000円 |
| ⑬古河市老人クラブ連合会 | 435,600円 |
| ⑭古河支部更生保護女性会 | 50,000円 |
| ⑮古河市聴覚障害者協会 | 30,000円 |
| ⑯古河視覚障害者協会 | 20,000円 |
| ⑰古河市くらしの会 | 30,000円 |
| ・17団体合計 | 4,033,600円 |

(H28年度 17団体 4,039,600円)

⑪歳末たすけあい配分事業

自己申請方式により、下記の対象世帯に一律12,000円を配分しました。

| 配分対象別 | 配分金額(円) | 合計(件) |
|--|-----------|-------|
| 満65歳以上のひとり暮らし高齢者 | 4,884,000 | 407 |
| 満65歳以上の高齢者のみ世帯 | 1,500,000 | 125 |
| 満65歳以上の高齢者が中学3年生以下の児童を養育している世帯 | 12,000 | 1 |
| 要介護3以上の認定を受けている方が属する世帯 | 60,000 | 5 |
| 準要保護世帯の認定を受けている世帯 | 60,000 | 5 |
| 中学3年生以下の児童を養育している母子・父子世帯 | 852,000 | 71 |
| 障害者のいる世帯 ・身体障害者手帳1・2級 ・療育手帳㊦またはA ・精神障害者保健福祉手帳1・2級 | 756,000 | 63 |
| 合 計 | 8,124,000 | 677 |

【H28年度 8,164,000円 628件】

4. ボランティア市民活動の推進

① ボランティアセンター運営事業

地域社会において住民の参加するボランティア活動を推進し、市民一人ひとりが安心して暮らせる福祉コミュニティ作りを目的としています。

「誰でも」「いつでも」「どこでも」気軽にボランティアに参加できる環境づくりを目指し、ボランティア活動に関する相談、登録、コーディネート及びボランティア活動を行なう上での拠点の提供を行い、また、ボランティア活動情報の収集、提供と活動に関する講座等の開催、ボランティアグループとの連絡調整の緊密化等、ボランティア活動がより豊かなものになるように支援に努めました。

相談・登録

- ・登録数 団体 81 団体(会員 2, 318 名) 【H28 年度 81 団体 (1,887 名)】
個人 830 名 【H28 年度 821 名】
合計 3, 148 名 【H28 年度 2,708 名】

- ・新規登録相談件数 11 件 (団体 2 件・個人 9 件) 【H28 年度 3 件】
- ・コーディネート 52 件 【H28 年度 60 件】

ボランティア活動保険への加入

ボランティア個人またはボランティアグループなどがボランティア活動中の様々な事故によるケガや損害賠償責任に備え、加入する保険です。

② 児童・生徒ボランティア活動協力校の指定及び連携

市内小中学校及び高等学校等をボランティア協力校として指定し、児童・生徒に対するボランティア活動の普及活動に取り組み、また、様々なボランティア事業への積極的な参加協力を促進しました。(上限額：30,000 円)

- ・小学校 23 校 (30,000 円 23 校)
- ・中学校 9 校 (30,000 円 7 校、20,000 円 1 校、補助金辞退 1 校)
- ・中等教育学校 1 校 (補助金辞退 1 校)
- ・高等学校 5 校 (30,000 円 1 校、5,000 円 1 校、補助金辞退 3 校)
- ・専門学校 3 校 (30,000 円 1 校、補助金辞退 2 校、)
- ・短期大学 1 校 (30,000 円 1 校)

③学生ボランティアサークル「ふうせん」の育成援助

ボランティア活動に関心のある中学生以上の学生によって組織され、子ども会行事への協力、市で行う行事や福祉まつりへの参加など、活動が代々受け継がれています。

＜会員数＞ 44名【H28年度 35名】

＜自主活動＞

・夏期育成研修会 25名 ・春期育成研修会 17名

＜派遣活動＞

| | | | |
|-------------------|-----|-------------------|-----|
| ・さし島の森アウトドアフェスタ | 8名 | ・さし島の森アドベンチャーキャンプ | 5名 |
| ・夢あんどん | 19名 | ・チャレンジスクール1デイ編 | 2名 |
| ・チャレンジスクール2デイ編 | 11名 | ・市子連宿泊交流会 | 17名 |
| ・チャレンジスクールツアー編 | 8名 | ・愛光園納涼祭 | 5名 |
| ・ふれあい広場2017 | 8名 | ・赤い羽根街頭募金 | 7名 |
| ・トロマル古河デ蚤の市 | 7名 | ・関東ド・マンナカまつり | 10名 |
| ・七子連ファミリーレクリエーション | 6名 | ・関戸クリスマス会 | 5名 |
| ・三和北中学区6年生交流会 | 6名 | ・さし島の森クリスマスキャンプ | 12名 |
| ・障がい者フォーラム2017 | 6名 | | |

④ふくしチャレンジスクールの開催

ボランティア体験月間にあたる夏休みを利用した体験学習を通して、自立性・協調性を培うと共に、福祉に興味・関心を持つことでボランティア活動への取り組みのきっかけ作りを目的に実施しました。

1デイ編1・2年生

開催日 平成29年7月27日（木）

会場 古河市総和生涯学習センター「とねミドリ館」

参加者 21名（児童20名・実習生1名）

内容 災害非常食作り（日赤奉仕団）、手話講座（ボランティア）、手作りおもちゃづくりを実施しました。

2デイ編5・6年生

開催日 平成29年8月6日（日）～7日（月）

会場 茨城県立さしま少年自然の家

参加者 44名（児童30名・身体障害者福祉連合会3名・学生ボランティア11名）

内容 災害時の行動体験講座、車いすスポーツ、野外炊飯、レクリエーションを実施しました。

ツアー編3・4年生

開催日 平成29年8月24日（木）

会場 東日本盲導犬協会及び栃木県防災館

参加者 40名（児童32名・学生ボランティア8名）

内容 盲導犬体験と地震・煙・大風・大雨等の災害発生時の状況体験を行いました。

⑤古河ふれあい広場2017の開催

開催日 平成29年9月23日(土)
会場 ネーブルパーク(ふれあい広場・芝生広場)
参加団体 48団体
来場者 約5,000名
内容 子供から高齢者、障がいのある方やボランティアが集い、遊びを通して各世代間が交流することによって、ふれあいの中から共に支えあうことの大切さを実感し、地域福祉の目を育み明るい豊かな地域社会づくりの推進をはかることを目的に実施しました。(福祉体験・模擬店・バザー・ステージ発表・健康相談など)

⑥各種ボランティア講座の開催

傾聴ボランティア養成講座

開催日 平成30年1月19日(金)
会場 古河福祉の森会館 研修室4・5
対象者 古河市在住・在勤で傾聴活動に興味、関心のある方
受講者 24名【H28年度24名】
内容 傾聴を行うための技術を学ぶ

災害ボランティア登録者スキルアップ研修会

開催日 平成29年12月23日(土)
会場 古河福祉の森会館 ホール
参加者 13名
内容 毛布を使った担架でタイムトライアル、非常時持ち出し品クイズ
ジャッキアップ救出体験

おもちゃドクター養成講座

開催日 平成29年7月5日(水)・6日(木)
会場 福祉の森会館 創作室2
受講者 8名【H28年度6名】
内容 こわれたおもちゃを直す活動を通じて、シニア世代に生き生きと活動できる場を提供するとともに、子供たちの物を大切にする心を育てるなど、消費者の使い捨ての意識改革につなげることを目的に開催しました。

⑦活動拠点の整備

古河福祉の森会館ボランティア市民活動センター
利用回数 136日 利用者累計 2,727名 【H28年度160日・3,523名】

5. 貸付事業

①生活福祉資金貸付

茨城県社会福祉協議会からの受託事業で、貸付相談及び相談事務手続きを行いました。

- ・総合支援資金
- ・福祉資金
- ・教育支援資金
- ・不動産担保型生活資金
- ・臨時特例つなぎ資金
- ・生活復興支援資金

| | | |
|--------|------------|---------------------|
| 貸付決定件数 | 5件 | 【H28年度 14件】 |
| 貸付決定金額 | 5,200,000円 | 【H28年度 19,449,113円】 |
| 償還完了件数 | 9件 | 【H28年度 11件】 |
| 支払免除件数 | 1件 | 【H28年度 1件】 |

②生活一時資金貸付

古河市社会福祉協議会の自主事業で、低所得世帯に対する支援として貸付を行いました。

| | | |
|--------|---------|-----------------|
| 貸付件数 | 5件 | 【H28年度 1件】 |
| 貸付金額 | 37,000円 | 【H28年度 50,000円】 |
| 償還完了件数 | 5件 | 【H28年度 0件】 |

6. 相談活動

心配ごと相談

| | |
|--------|---|
| 開催日 | 毎週水曜日 午後1時30分～3時30分 |
| 相談件数累計 | 92件【H28年度 64件】 |
| 相談内容 | ・生計11件 ・職業3件 ・家族23件 ・病気20件 ・人権0件 ・財産6件 ・事故1件 ・土地3件 ・苦情1件 ・その他24件 |
| 相談場所 | 総和福祉センター「健康の駅」、三和地域福祉センター |

7. 共同募金への協力

茨城県共同募金会古河市支会として、平成29年度共同募金運動（赤い羽根募金、歳末たすけあい募金）、災害たすけあい義援金、こどもすこやか募金の募金活動を実施しました。

| | |
|------------------|-------------|
| 《実績額》赤い羽根募金 | 23,948,748円 |
| 歳末たすけあい募金 | 9,625,368円 |
| こどもすこやか募金 | 3,368円 |
| 災害たすけあい義援金 | 209,537円 |
| （内訳）熊本地震 | 106,946円 |
| 平成29年7月5日からの大雨災害 | 25,735円 |
| 大分県豪雨災害 | 70,060円 |
| 秋田県大雨災害 | 1,172円 |
| 台風21号三重県災害 | 5,624円 |

8. 介護保険事業

① 居宅介護支援事業

介護認定を受けた方の状況に応じて、利用者主体のケアマネジメントに取り組んでまいりました。また、特定事業所として、支援困難ケースの受け入れ、地域包括支援センターが開催する地域ケア個別会議への参加、社協内研修の開催並びに各種研修会へ積極的に参加しました。専門職としてのスキルを高めながら、利用者が住み慣れた地域で生き生きと自立した生活が送れるようなケアマネジメントを実施しております。

《H29 年度延べ利用者数》

| | H 2 9 年度 | H 2 8 年度 | 前年度比 |
|--------|------------|------------|----------|
| 居宅介護支援 | 3, 0 9 2 名 | 3, 2 4 6 名 | 1 5 4 名減 |
| 介護予防支援 | 4 2 0 名 | 3 1 9 名 | 1 0 1 名増 |

② 訪問介護事業

介護認定を受けた高齢者等に対し、入浴・排泄・食事の介助、生活支援サービスを提供しました。高齢者等が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ日常生活を営むことができるように留意しました。また、特定事業所として、社協内研修の実施や各種研修会に積極的に参加しました。

《H29 年度延べ利用者数》

| | H 2 9 年度 | H 2 8 年度 | 前年度比 |
|--------|------------|------------|----------|
| 訪問介護 | 6, 8 3 6 名 | 7, 7 3 4 名 | 8 9 8 名減 |
| 予防訪問介護 | 1, 5 3 5 名 | 2, 5 6 7 名 | — |
| 総合事業 | 1, 1 4 5 名 | — | — |
| 軽度生活支援 | 2 5 名 | 1 8 3 名 | 1 5 8 名減 |

※古河市では、平成 2 9 年 4 月より介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）が開始となり、予防訪問介護から総合事業に順次移行しました。軽度生活支援は平成 2 9 年 6 月で終了しました。

③ 自動車運送事業

訪問介護事業の移送サービスに付帯して、社協の公用車を使用する場合に実施しています。また、関東運輸局茨城運輸支局長より自家用自動車による有償運送は許可を頂いています。

《H29 年度延べ利用者数》

| | H 2 9 年度 | H 2 8 年度 | 前年度比 |
|--------|----------|----------|--------|
| 移送サービス | 6 0 3 回 | 6 4 4 回 | 4 1 回減 |

9. 障害者総合支援事業

① 指定居宅介護事業

在宅で生活されている障がい者に対して、入浴・排泄・食事の介護並びに家事支援サービスの提供、また外出時における同行援護、移動支援サービスを提供しました。

| | H29年度 | H28年度 | 前年度比 |
|----------|-------|-------|------|
| 指定居宅介護事業 | 453名 | 498名 | 45名減 |
| 移動支援事業 | 12名 | 12名 | 0名 |

10. 受託事業

① 日常生活自立支援事業

認知症の高齢者や知的または精神的に障がいのある方など判断能力が不十分で、親族などの援助が得られない方に対して、在宅または施設入所・病院入院中に関わらず福祉サービスの利用手続きの援助や日常生活の金銭管理援助及び書類等の預かりサービスを行いました。

| | H29年度 | H28年度 | 前年度比 |
|------|-------|-------|------|
| 支援中 | 34件 | 39件 | 5件減 |
| 新規契約 | 7件 | 7件 | 0名 |
| 契約終了 | 12件 | 8件 | 4件増 |

<生活支援員及び担当職員の会議・研修実施>

平成29年度 日常生活自立支援事業新任専門員研修会

開催日 平成29年6月6日(火)
 場 所 茨城県健康プラザ 研修室
 出席者 専門員 1名
 内 容 ・事業説明及びグループ協議等

平成29年度 法テラス茨城 県西地区における関係機関との連絡協議会

開催日 平成29年7月26日(水)
 場 所 下妻市役所第2庁舎 大会議室
 出席者 担当者 1名
 内 容 ・高齢者、障害者をめぐる諸問題等

平成29年度 日常生活自立支援事業専門員会議

開催日 平成29年9月6日(水)
 場 所 茨城県総合福祉会館 大会議室
 出席者 専門員 1名
 内 容 ・県内金融機関対応説明等

平成29年度 日常生活自立支援事業生活支援員研修

開催日 平成29年12月6日(水)
 場 所 茨城県市町村会館
 出席者 生活支援員5名・担当者 1名・専門員 1名
 内 容 ・精神障害者の理解対応等

②成年後見制度推進事業

認知症や障害などにより判断能力が不十分な方が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、成年後見制度を円滑に利用するための支援を行い、これらの方の権利を尊重し擁護するとともに制度の利用促進に努めました。

また、市民後見人による支援体制の構築に向けて、養成講座の修了者に対し資質向上のための勉強会、研修会を実施しました。

<成年後見制度の利用に関する相談>

| | H29年度 | H28年度 | 前年度比 |
|------|-------|-------|------|
| 問合せ | 11件 | 11件 | 0名 |
| 初回相談 | 39件 | 37件 | 2件増 |
| 継続支援 | 42件 | 53件 | 11件減 |

<成年後見制度の利用に関する手続き支援>

| | H29年度 | H28年度 | 前年度比 |
|------|-------|-------|------|
| 延べ支援 | 21件 | 37件 | 16件減 |

<市民後見人の養成に関すること>

平成29年度 市民後見人養成講座修了者勉強会

開催日 平成29年10月20日(金)

場 所 古河福祉の森会館 ボランティア市民活動センター

受講者 12名

内 容 後見人の職務・福祉知識について

平成29年度 市民後見人養成講座修了者研修会

開催日 平成29年11月10日(金)

場 所 古河福祉の森会館 ボランティア市民活動センター

受講者 12名

内 容 相続の基礎・課題演習等

③地域包括支援センター事業（古河地区・三和地区）

平成29年4月から介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）が開始されました。市との連携を図りながら、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を続けられるように、保健・福祉・医療の専門職種である保健師、主任介護支援専門員、社会福祉士の3職種により、下記の事業に取り組みました。

【古河地区】

1. 「介護予防ケアマネジメント」

| | H29年度 |
|---------|--------|
| センター作成 | 655件 |
| 委託事業所作成 | 979件 |
| 合 計 | 1,634件 |

「指定介護予防支援業務」

| | H29年度 |
|---------|--------|
| センター作成 | 1,293件 |
| 委託事業所作成 | 2,527件 |
| 合 計 | 3,820件 |

2. 総合相談支援

| 相談内容 | H29年度 | H28年度 | 前年度比 |
|-----------------------|-------|-------|-------|
| 高齢者虐待 | 51件 | 53件 | 2件減 |
| 成年後見 | 4件 | 5件 | 1件減 |
| 介護保険その他保健福祉サービスに関すること | 938件 | 735件 | 203件増 |
| 合 計 | 993件 | 793件 | 200件増 |

[認知症高齢者徘徊対応]

| | H29年度 | H28年度 | 前年度比 |
|-----------------|-------|-------|------|
| 認知症高齢者等行方不明対応 | 13件 | 6件 | 7件増 |
| 認知症高齢者等の身元不明の対応 | 3件 | 0件 | 3件増 |

[地域ケア個別会議]

| | H29年度 | H28年度 | 前年度比 |
|------|-------|-------|------|
| 実施回数 | 6回 | 6回 | 0回 |
| 合 計 | 12件 | 12件 | 0件 |

3. 権利擁護相談（延べ人数）

| | H29年度 | H28年度 | 前年度比 |
|--------|-------|-------|------|
| 権利擁護相談 | 4件 | 5件 | 1件減 |
| 虐待相談 | 51件 | 53件 | 2件減 |

虐待類型別（重複有）

| | H29年度 | H28年度 | 前年度比 |
|---------|-------|-------|------|
| 身体的虐待 | 18件 | 22件 | 4件減 |
| 心理的虐待 | 9件 | 17件 | 8件減 |
| 経済的虐待 | 2件 | 0件 | 2件増 |
| 介護世話の放棄 | 2件 | 2件 | 0件 |
| 性的虐待 | 0件 | 0件 | 0件 |

4. 包括的・継続的ケアマネジメント

| | H29年度 | H28年度 | 前年度比 |
|--------------------|-------|-------|------|
| 介護支援専門員に対する個別指導・相談 | 108件 | 131件 | 23件減 |
| 支援困難事例等への指導・助言 | 2件 | 23件 | 21件減 |
| 同行訪問 | 12件 | — | — |

【三和地区】

1. 「介護予防ケアマネジメント」

| | H 2 9 年度 |
|---------|----------|
| センター作成 | 4 0 8 件 |
| 委託事業所作成 | 2 9 2 件 |
| 合 計 | 7 0 0 件 |

「指定介護予防支援業務」

| | H 2 9 年度 |
|---------|------------|
| センター作成 | 6 5 0 件 |
| 委託事業所作成 | 1, 2 6 0 件 |
| 合 計 | 1, 9 1 0 件 |

2. 総合相談支援

| 相談内容 | H 2 9 年度 | H 2 8 年度 | 前年度比 |
|-----------------------|----------|----------|--------|
| 高齢者虐待 | 3 0 件 | 7 件 | 2 3 件増 |
| 成年後見 | 1 件 | 3 件 | 2 件減 |
| 介護保険その他保健福祉サービスに関すること | 5 6 9 件 | 5 4 2 件 | 2 7 件増 |
| 合 計 | 6 0 0 件 | 5 5 2 件 | 4 8 件増 |

〔認知症高齢者徘徊対応〕

| | H 2 9 年度 | H 2 8 年度 | 前年度比 |
|-----------------|----------|----------|------|
| 認知症高齢者等行方不明対応 | 6 件 | 1 件 | 5 件増 |
| 認知症高齢者等の身元不明の対応 | 0 件 | 0 件 | 0 件 |

〔地域ケア個別会議〕

| | H 2 9 年度 | H 2 8 年度 | 前年度比 |
|------|----------|----------|------|
| 実施回数 | 6 回 | 6 回 | 0 回 |
| 合 計 | 1 2 件 | 1 2 件 | 0 件 |

3. 権利擁護相談（延べ件数）

| | H 2 9 年度 | H 2 8 年度 | 前年度比 |
|--------|----------|----------|--------|
| 権利擁護相談 | 1 件 | 3 件 | 2 件減 |
| 虐待相談 | 3 0 件 | 7 件 | 2 3 件増 |

虐待類型別（重複有）

| | H 2 9 年度 | H 2 8 年度 | 前年度比 |
|---------|----------|----------|------|
| 身体的虐待 | 1 1 件 | 5 件 | 6 件増 |
| 心理的虐待 | 2 件 | 0 件 | 2 件増 |
| 経済的虐待 | 2 件 | 0 件 | 2 件増 |
| 介護世話の放棄 | 0 件 | 0 件 | 0 件 |
| 性的虐待 | 0 件 | 0 件 | 0 件 |

4. 包括的・継続的ケアマネジメント

| | H 2 9 年度 | H 2 8 年度 | 前年度比 |
|--------------------|----------|----------|--------|
| 介護支援専門員に対する個別指導・相談 | 2 4 6 件 | 1 9 8 件 | 4 8 件増 |
| 支援困難事例等への指導・助言 | 4 8 件 | 8 8 件 | 4 0 件減 |
| 同行訪問 | 1 6 件 | — | — |

④生活支援体制整備事業

高齢者の自立した日常生活の支援及び要介護状態になることの予防または軽減、悪化の防止を図るため、高齢者の生活支援及び介護予防に係る支援体制の整備を推進することを目的に、生活支援コーディネーターを配置して新たな地域資源の開発に向けての検討を行いました。

【地域生活支えあい会議の開催】

第1回

開催日 平成29年6月28日（水）

出席者 14名

内 容 ①委嘱状交付
②事業説明

第2回

開催日 平成29年9月27日（水）

出席者 14名

内 容 ①古河市が目指す地域支えあい像について（グループワーク）

第3回

開催日 平成29年12月19日（火）

出席者 11名

内 容 ①平成30年度生活支援体制整備事業計画（案）について
②買い物・移動支援の取り組みを考えてみる
～出来ることを出来る範囲で（モデル取り組みの創作）～

第4回

開催日 平成30年3月16日（金）

出席者 13名

内 容 ①平成30年度生活支援体制整備事業の展開について
②買い物・移動支援の取り組みを考えてみる
～出来ることを出来る範囲で（モデル取り組み創作）～

⑤ふれあいの湯運営事業

家に閉じこもりがちな要介護状態になるおそれのある65歳以上の高齢者に対し、健康チェック、食事サービス、入浴サービス、運動機能訓練及び生きがい講座等を通じて、社会的孤立感の解消・自立生活の助長や介護予防を図ることを目的に実施しました。

| | H29年度 | H28年度 | 前年度比 |
|-------|--------|--------|-------|
| 実施日数 | 203日 | 223日 | 20日減 |
| 利用者累計 | 1,805名 | 2,162名 | 357名減 |

⑥生活困窮者自立支援事業

生活困窮者の相談に広く対応し、その者が抱える課題を把握するとともに、その置かれている状況や本人の意思を十分に確認しながら個々の状態にあった支援プランを作成し、関連事業や関係機関との連携を含めた包括的な支援を行いました。

自立相談支援事業

| | H29年度 | H28年度 | 前年度比 |
|----------|-------|-------|------|
| 新規相談受付件数 | 216件 | 220件 | 4件減 |
| プラン策定 | 14件 | 21件 | 7件減 |
| 就労者数 | 27名 | 26名 | 1名増 |

住居確保給付金事業

離職又は廃業により経済的に困窮し、住居を喪失した者又は住居を喪失する恐れのある生活困窮者に対し、家賃相当分の住居確保給付金を支給することにより、住居と就労機会の確保に向けた支援を行いました。

| | H29年度 | H28年度 | 前年度比 |
|-----------|-------|-------|------|
| 住宅確保金支給決定 | 2名 | 5名 | 3名減 |
| うち常用就職者 | 2名 | 5名 | 3名減 |

⑦デイステイ事業

障がい児・者を介護しているご家族の負担軽減を図るため、一時的にお預かりをし、必要な介護・見守りを行いました。

<実施施設 古河福祉の森会館>

| | H29年度 | H28年度 | 前年度比 |
|--------|---------|---------|--------|
| 実施日数 | 275日 | 289日 | 14日減 |
| 利用者累計 | 858名 | 949名 | 91名減 |
| 利用時間累計 | 2,928時間 | 2,820時間 | 108時間増 |
| 支援スタッフ | 1,113名 | 1,146名 | 33名減 |

<実施施設 古河市三和地域福祉センター>

| | H29年度 | H28年度 | 前年度比 |
|--------|-------|-------|-------|
| 実施日数 | 27日 | 22日 | 5日増 |
| 利用者累計 | 29名 | 26名 | 3名増 |
| 利用時間累計 | 194時間 | 177時間 | 17時間増 |
| 支援スタッフ | 56名 | 48名 | 8名増 |

1 1. 指定管理事業

① 総和老人福祉センター「せせらぎの里」管理運営事業

＜せせらぎの里運営＞（指定管理者制度導入事業）

| | H 2 9 年度 | H 2 8 年度 | 前年度比 |
|-----------|--------------|--------------|---------------|
| 利用者累計（個人） | 2 6, 0 1 4 名 | 3 6, 4 9 6 名 | 1 0, 4 8 2 名減 |
| （団体） | 8, 9 8 4 名 | 8, 7 1 3 名 | 2 7 1 名増 |
| 浴場利用者数 | 2 3, 3 9 1 名 | 3 2, 2 2 8 名 | 8, 8 3 7 名減 |

- (1) 自主クラブ活動支援(各2回/月) 手芸クラブ、書道クラブ
 (2) 自主事業

だるまづくり体験講座

開催日 平成29年12月5日（水）
 会 場 総和老人福祉センター 会議室
 受講者 16名【新規】
 内 容 高齢者の憩いの場、交流の場を提供し、超高齢化社会において、いつまでも高齢者がいきいきと暮らしていけるよう健康を維持する為、利用者の余暇及び娯楽に関する活動として自主事業を行い、また施設利用者及び来館者を拡大することで、施設の公平な利用を図り、施設の利用促進を目的に「だるまづくり体験教室」を開催しました。

普通救命講習会

開催日 平成30年3月5日（月）
 会 場 総和老人福祉センター 集会室
 受講者 17名【新規】
 内 容 超高齢化社会において、高齢者が健康を維持し、いきいきと暮らしていけるよう、利用者の余暇及び娯楽に関する活動として、高齢者の憩いの場、交流の場を提供するとともに、指定管理者として施設の安全な運営管理を行う上で、利用者の急病時や緊急時に適切に対応する為「普通救命講習会」を開催しました。

カラオケ大会 IN せせらぎの里

開催日 平成30年3月18日（日）
 会 場 総和老人福祉センター 集会室
 参加者 39名【H28年度 20名】
 内 容 高齢者の憩いの場、交流の場を提供し、超高齢化社会において、いつまでも高齢者がいきいきと暮らしていけるように健康を維持し、利用者の余暇及び娯楽に関する活動として自主事業を行い、また施設利用者及び来館者を拡大することで、施設の公平な利用を図り、施設の利用促進を目的に「カラオケ大会」を開催しました。

社会福祉法人
 古河市社会福祉協議会
 会 長 針 谷 力